



Chartered April 11, 1998

THE Y'S MEN'S CLUB OF ASHIYA

President : Masanori Ooiwa Address: 〒654-0013 1-1-5 Ote-cho, Suma-ku, Kobe, Japan
 Mail : herculesbeatles@gmail.com Tel. : 078-737-0850
 URL : http://www.kobeymca.org/kobe_ymca/ys/ashiya.html

主 題

国際協会会長 Kim Sang-Chae(Korea)
 "Y's Men with the World" 「世界とともにワイズメン」
 アジア太平洋地域会長 大野 勉(神戸ポートクラブ)
 "Make a difference beyond the 100th"
 「100年を越えて変革しよう」 スローガン:「健康第一！」
 西日本区理事 新山兼司(京都トップス)
 "Challenges for the future" 未来への挑戦
 六甲部部长 大野智恵(神戸ポートクラブ)
 寄り添い、分かち合い～『三方よしで、みんな笑顔』
 Snuggle up and share with you "Smile on each side"
 芦屋クラブ会長 大岩雅典
 ワイズメン相互の知識理念の共有

今月の聖句

「主は国々の間を裁き多くの民のために判決を下される。
 彼らはその剣を鋤に その槍を鎌に打ち直す。国は国に向
 かって剣を上げず もはや戦いを学ぶことはない。」
 <イザヤ書 2:4>

4月第1例会

と き: 2022年4月20日(水) 19:00~21:00
 ところ: ホテル竹園芦屋 (敬称略)
 司会: 福原吉孝ワイズ

1. 開会点鐘	大岩雅典会長
2. クラブソング	斉唱 一同
3. 聖書朗読	羽太英樹ワイズ
4. ゲスト・ビジター紹介	柏原佳子ワイズ
5. 食前感謝	島田 恒ワイズ
6. 会食・歓談	
7. ゲストスピーチ	嶋田博行神大名誉教授
「心理学って何？」	
8. 事務報告	大岩雅典会長
各事業委員報告	各事業委員
9. YMCA報告	坂本孝司担当主事
10. ニコニコ報告	坂東幸子ワイズ
11. 誕生日祝い	大岩雅典会長
	大岩雅典・島田 恒・福原吉孝 (各ワイズ)
	大岩恵美・崔 和子 (各メネット)
10. 閉会点鐘	大岩雅典会長

会 長	大岩雅典
直前会長	大岩雅典
副 会 長	菅原 進・福原吉孝
書 記	柏原佳子・上野恭男
会 計	羽太英樹
監 事	五十嵐政二
担当主事	坂本孝司
六甲部メネット主査	上野恭男

4

April, 2022
 298号

『組織と個人』



会長 大岩雅典
 組織と個人ですが、組織があって個人の順番で考える方は多いと思います。
 幼稚園の頃から競争させられ、社会に出ても会社組織で大なり小なり競争原理の中で過ごしています。組織があるから、個人が生きられるのであって、和を乱せば即破綻、生活できなくなると躰られてきました。

問題が起きないことこそが使命で、想像力を発揮し単独行動などは絶対に許されません。
 個人の創造性は二の次で良いのです。
 「和を以て貴しとなす」その基本原理から離れてはならないのです。
 ですが、ボランティア団体ではそれがすべてではありません。個々のキャラクターを生かして活躍していいのです。一番得意なことをやれば、それで組織の役に立ちます。思う存分パーソナリティを発揮して、奉仕にまい進していただきたいです。個々がやる気を無くしてしまえば、その奉仕目的の組織は成り立ちません。組織からは個人に対して何もできないのです。個のエネルギーは大好きなことに集中して、大いにその能力を発揮していただきたいと思います。

3月例会集計		
第1例会出席	例会出席率	BF切手
メンバー 14名	出席者 14名	累計 gm
ビジター 名	メイクアップ 1名	
ゲスト 名	合計 名	
メネット 3名	在籍者 19名	ニコニコ
コメント 名	(内広義会員1名)	11,100円
合計 17名	出席率 83.3%	累計 64,410円

3 月第 1 (メネット) 例会報告

日時: 3 月 16 日 (水) 19:00~21:00

場所: 芦屋市民センター 218 号室

参加者: 五十嵐政二、上野恭男、大岩雅典、柏原佳子、桑野友子、島田 恒、堤 清、羽太英樹、濱瀬眞知子、坂東幸子、福原吉孝、増田知子、山口光一(各ワイズ)、坂本孝司担当主事、五十嵐かほる、大岩恵美、羽太光子(各メネット)

メネットパフォーマンス:

大岩恵美メネット「ピアノ弾き語り歌」

羽太光子メネット(春風みつこ)「腹話術」



竹園ホテルが改装のため使用できず、市民センターの講義室でメネット例会が開かれました。

3 月の第 1 例会はメネット例会として大岩恵美メネットの開会点鐘で始まり、メネットソングをハミングし、聖書朗読と続き、五十嵐かほるメネットの食前の感謝で会食が始まりました。今回は上野恭男ワイズのお世話で立派な三段重の和食を堪能いたしました。



パフォーマンスでは、まず久しぶりに私の「腹話術」を見ていただき、その後大岩恵美メネットの「ピアノ弾き語り歌」アメージンググレース・慈しみ深き・糸と続き素晴らしいピ

ノと歌声を聞かせて下さいました。

その後、大岩会長の事務報告、第 2 例会議事録の承認、各部門報告、YMCA 報告、に続いて今月は柏原桂子ワイズと濱瀬眞知子ワイズが 3 月生まれでハッピーバースデーを歌ってお祝いしました。

長いコロナ禍の中なかなか演技する場が無い時、ワイズのメネット例会にて人形エコちゃんとして久しぶりに演技をさせていただきました。ワイズの方々エコちゃんをかわいがって下さり、大岩恵美さんが演技の中での伴奏を直前をお願いしたにも関わらず、快く引き受けて下さり、いつもの鼻歌よりずっと厚みが増したように思えたのは私の独りよがりでしょうか？楽しい時を過ごせ心より感謝しています。最後に大岩恵美メネットの開会点鐘をもって第 1 例会を感謝の内に閉じました。



羽太光子

スピーカープロフィール



嶋田博行氏

1952 年生まれ、神戸大学名誉教、元神戸大学評議員、人間科学博士 大阪大学大学院博士課程人間科学研究科、平成 24 年、日本学術振興会科学研究費審査員表彰

大阪大学、放送大学、甲南大学等の講師を歴任、心理学、実験認知心理学、技能習得と自動性の専門カトリック芦屋教会会員

今回のメネット例会で腹話術の羽太さんと共演させていただきました。

エコちゃんとの掛け合いも楽しませていただきました。

いつも発表の場を頂き、とても有り難いと感じています。そして歌のライブではいつも温かい手拍子とアンコールをくださいます。とても素敵なひと時を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

大岩恵美



六甲部第 2 回評議会

2021 年度六甲部の第 2 回評議会は、リモートで 3 月 19 日(土)14 時から開催されました。



水野六甲部書記の歯切れのよい司会でスタート。60 人余りの参加があり、六甲部会員の 1/3 を上回り会の成立を宣言されます。続いて、最初に挨拶された大野智恵六甲部部長は今期対面での事業が出来ずお気の毒に思いました。しっかりとやることはおやりになりコロナの中であってリーダーシップを発揮されました。

続けて、事業主査の事業報告、会長の報告が続き定刻通りに議事が進みました。

「きらりと輝くアート展」は今期出来るかどうか未定でした。今回の評議会では議事を 2 時間とし、間を取り懇親会と称した分科会を開催したことはコミュニケーションの取れない ZOOM の中で懇親を深めることが出来ました。

5~6 人ほどでの会話を楽しみました。対面で会食を楽しみながらの評議会が、早く復活することを切に願います。

上野恭男

芦屋さくら祭り出店物語

さくら祭りは芦屋市の行事として市民のみならず、近郊の方も足を運ぶ楽しい行事です。

上野も良く行って音楽を聴きながらつまみを買って楽しんでいました。

六甲部の会があり、神戸ポートの鈴木誠也ワイズと会話を交わす中で、さくら祭りに出店したらどうかという話がありました。上野はそんな経験もなくお話を聞くだけでした。

ところが、鈴木誠也ワイズはうちの教会にある鉄板焼き器を貸すから考えたらと更に勧めてくださいました。

その前に、11月3日のYMCA主催チャリティ・ランの話をしなければいけません。例年、芦屋クラブは参加をしても居場所がなく、うろうろするばかり。これはいけない！故町永昭五ワイズと転会されたばかりの桑野・柏原ワイズを巻き込み、草の上に座りながら知恵を絞ったものです。上野はたまたま、チベットにジープでの半ば冒険旅行に参加していましたが、現地より柏原ワイズとメールでのやり取りをして、とりえずチヂミを売ることにし出店を確保してもらいました。

さあ、11月3日の前日に上野は帰国しましたが、機材は柏原、桑野のお二人に任せすることにし、材料のみ持っていくことにしました。卓上カセットコンロ3台を持ち寄り、値付け200円でチヂミの店開店！しかし、カセットコンロの火力が弱く、大勢並んでくれたお客に気を遣いながら上野と柏原・桑野ワイズの3人でスタートしたチャリティ・ランの第1歩でした。

翌年になり鈴木誠也ワイズのお話を思い出し、以前より「さくら祭り」に出店されている「みどり作業所」の大澤二郎ワイズにも相談しました。芦屋市にもお願いし、みどり作業所の隣に出店することが出来ました。鈴木ワイズも神戸教会から鉄板焼き器を運んで下さり、いよいよさくら祭り初日、堤ワイズを先頭に福原ワイズ、桑野ワイズ、が大活躍、柏原ワイズはエプロン姿で、行列の整理に大わらわでした。

200 円の値付けが安すぎたのか、とにかく売れに売れ、初日の土曜日は売りあげを数えるのが楽しみでした。日曜日もお天気で 2 日間の売り上げは 30 万近かったと記憶しています。

まだまだ書き足りませんが、こんなように、さくら祭り出店物語はスタートしたのです。

上野恭男

魅せられて XV

◆現実とは思えない戦況がテレビに映し出されている。列をなして必死に国外避難を試みる家族連れの流れ。その中には老人、幼い子供又は小型犬を抱きかかえた姿も目立つ。◆その列の脇に恐怖で小刻みに震えながら、流れの一人一人を盛んに確認している一匹の白い大型犬(ラブラドル種)がいた。賢く姿勢を正してお座りしている。◆飼い犬が主人を探しているのか？。放棄犬なのか定かでないが、そのつづらな瞳には濡れて光るものが…。見ておれない。眼を閉じる。必死にこの大型犬をアップで撮影しているカメラマンの気持ちも伝わってきた。一日も早く【日常生活】に戻る事を祈らずにはおられない。◆ビートルズ/ジョン・レノンの代表曲【イマジン】《1 月号・魅せられて》が既に各国の平和運動で流れている模様。我が国ではヨーコ・オノさん(故ジョンの夫人)が東京・渋谷で【支援活動】を立ち上げた。◆少し、話を我が国のペット事情に変えよう。日本では繁殖業者やペットショップに対する規制の強化は過去の動物愛護法改正のたびに議論されてきた。2019 年にやっと可決した【改正・動物愛護法】では飼育環境に具体的な規制が定められるなど一定の前進が見られた。だが依然として欧米諸国の水準には至っていない。【先進国フランスでは近々ペットショップでの販売を禁止する】と伝わってきた。◆我が国も近い将来【買う・飼う立場】【売る・繁殖の立場】各々が動物愛護を正しく理解し直さなければならない時代がそこまで来ている。◆残念ながら【飼育放棄】も多い日本では今年 6 月からはペットショップでの【マイクロチップ装着制度】の義務化が望まれているが……。◆今年も甘党の【メジロ】達が沢山やって来た。《餌やり》はマナーとして《冬季 3 か月間だけ》。柑橘類の 2 分割を【椿】の小枝に刺してやる。グループ別に仲良く食べている姿は実に微笑ましい。昨年の【脚を怪我していたムクドリ】はまだ訪れない。元気に群れに戻っているかなあ。



K ワイズ宅のレモン



B ワイズ宅の胡蝶蘭

◆我がクラブの《K ワイズ宅》では鉢植えにも関わらず驚くなけれ、見事な【レモン】が実った。同じく《B ワイズ宅》では昨年の【胡蝶蘭】赤・白 2 鉢が 1 年後のこの春に再び開花。気品溢れる花を咲かせている。大変喜ばしいビックニュースが入った。【何れもご本人の丹精込めた慈しむ心が生んだ賜物と思う。】◆私は【生きとし生けるもの】の素晴らしさにいつも【魅せられ】感謝し元気をもらっている。◆【桜の蕾】うっすら色づき、はち切れそうに膨らんで来た。『愈々、君の出番だ頑張れ！』トンネルの出口もそこまで……。篠坂幸彦

編集後記に代えて

4月1日、朝日川柳に島田恒ワイズ投稿の川柳が掲載されました。

我が家では

妻が頭抜けてオリガルヒ

島田 恒

★お金持ってる？

3月5日、同かたえくぼより読みたくないロシア文学

「戦争と平和」ロシア大統領

「罪と罰」日産元会長

「桜の園」元首相

聖句 読み解き

旧約聖書に登場する預言者イザヤは民に向かって「争いはもうやめよう！」と叫びました。紀元前2700年頃です。イスラエルはアッシリアの脅威の中にありました。しかしイザヤの祈りと願いは無視されます。旧約聖書の世界はイスラエルと近隣諸国との争いの戦いの歴史でした。「ペリシテ人」が登場しますが、これは今のパレスチナです。数千年前から争いが今なお繰り返されています。そして私たちが暮らす世界で、同時多発テロ後、アフガニスタンでの戦争、イラクでの戦争が続き今、ウクライナ問題が私たちの心を痛めています。旧約の預言者イザヤの祈りと叫びが今月の聖句です。真の平和はこの世では実現し得ぬものかもしれません。しかしキリスト者はイエス・キリストにある平和実現を確信しています。 羽太英樹

芦屋クラブ 3月第2例会議事録

場所： 芦屋市民センター204号室

日時： 3月23日(水)18:40～ プリテン編集会議
19:00～21:00 第2例会

参加者： 大岩会長、上野、柏原、桑野、島田、濱瀬、
羽太、福原、板東、(各ワイズ)、坂本担当主事
特別議事： 「よしましよ」理解と支援金について、中山豊美
ワイズの代理で、神戸クラブ川崎孝子ワイズより
説明があった。芦屋クラブから「YMCA CAMP
よしましよ」に5万円の寄付を決定

議事・報告

- ◇ 第1例会 会場： ホテル竹園芦屋
 - ・5月18日(水)
ゲストスピーカー： 大岩会長友人「映画音楽を楽しむ」
 - ・6月15日(水)(案)
「山口光一ご夫妻の祝福の会」
芦屋クラブ主催 実行委員長： 柏原佳子ワイズ：
- ◇ 西日本区大会・岡山 6月11日(土)
 - ・参加者： 大岩会長、上野、桑野、柏原、増田
 - ・参加補助金： 登録費2万円の半額をクラブから補助
- ◇ 六甲部第2回評議会報告
 - ・ウクライナ支援 10万円をYMCA経由で送る
 - ・神戸YMCAに20万円を六甲部会計より寄付する
- ◇ 今後の芦屋クラブでのリモート例会開催の是非について
 - ・第1例会は対面で行なう時は、出席が原則、第2例会はリモート参加も可
- ◇ 会計報告 羽太会計 承認
- ◇ YMCA報告 キャンプリーダーについて 坂本担当主事
- ◇ その他： ロスターの正誤表の確認

書記 柏原佳子

YMCA ニュース

■神戸 YMCA 学院専門学校 卒業式

2年前の春、ちょうど日本でも新型コロナウイルス感染症が拡大し始めたころに、何とか入国してきた学生たち……。この春7名の学生が、それぞれの進路に進むべく、本校を卒業していきました。

自分たちの入学式もままならず、1か月の休校からの慣れないオンライン授業の開始。様々な活動が中止や延期に……。長期休暇も県をまたぐ移動はしないなど……。アルバイトの時

間数も少なくなって収入が減少してしまったり……。学びも、生活も多くの制限があった2年間でしたが、先生方や仲間たち、そしてワイズメンズクラブや多団体のみなさまなど、大変多くのみなさまに支えられて、無事に卒業を迎えることとなりました。



彼らのチャレンジはまだ続いていきます。またどこか会える日を楽しみにしています。ご卒業、おめでとうございます。

■第13回神戸 YMCA・コミュニカ学院日本語スピーチコンテスト
様々なプログラムがコロナ禍において、オンラインとなるなか、今年度も感染予防対策として、オンラインにて「第13回神戸 YMCA・コミュニカ学院日本語スピーチコンテスト」が行われました。

そのおかげで、母国にいながら日本語を学ぶ学生たちの参加がかなうスピーチコンテストとなりました。神戸 YMCA 三宮会館チャペルを発表者会場として、各校の代表者、司会者、審査員の方が集まりました。それぞれの学校の教室からは、その代表者たちむけ、応援の声かけられました。

学習を進めていくには大変な環境であったかもしれませんが、日本を深く知るにつれて生まれてくる違いへの気づきをうまくスピーチしてくれました。またひとりひとりの自分の思いがしっかりと伝わるスピーチコンテストでした。ここまでご指導いただいた先生方にも感謝です！

今回のスピーチコンテスト開催に対しまして、協力金を芦屋ワイズメンズクラブをはじめ六甲部の全クラブより今年度もご支援いただきました。心より感謝申し上げます。

■神戸 YMCA 学院専門学校日本語学科 卒業旅行

2月25日に、卒業旅行に行っていました。



まん延防止等重点措置が神戸には出されている状況で、協議を重ね、感染防止対策を十分に取ながらの実施となりました。午前中は貸切バスで六甲山へ。一雨ごとに暖かくなっていた下界からの移動。693mの六

甲山の上には雪の世界がありました。初めて雪を見る学生は大はしゃぎ！何回も坂にのぼって、雪ゾリで滑りました♪森の音ミュージアムに行った学生は、オルゴール作りを体験しました。真剣な表情で自分だけのオルゴールを作りました♪お昼ご飯はANA クラウンプラザホテル神戸でみんな初めての懐石料理を堪能しました。ホテル34階のレストランからみる風景は最高の贅沢でした！最後にみんなでたくさんの思い出ができました。

■ウクライナ緊急支援募金 <募金の用途>

1)ウクライナYMCAが行う、爆撃地や攻撃を受ける可能性のある居住地域から国内避難する人々への支援活動のために用います。ウクライナYMCAは国内25拠点を有して、宿泊場所提供、食品、衣類、医薬品、衛生製品を提供しています。また、恐怖心・トラウマを抱える子どもと若者に、心理的、社会的な緊急サポートを行います。

2)ウクライナ近隣諸国のYMCAが行う、国外に避難するウクライナの人びとへの緊急生活支援のために用います。

ご寄付はこちら <https://kifu-kobeymca.org/fund/ukraine/>
神戸YMCA(078)241-7201までお問合せください。